

教員免許状更新講習（兵庫教育大学） アンケート集計結果

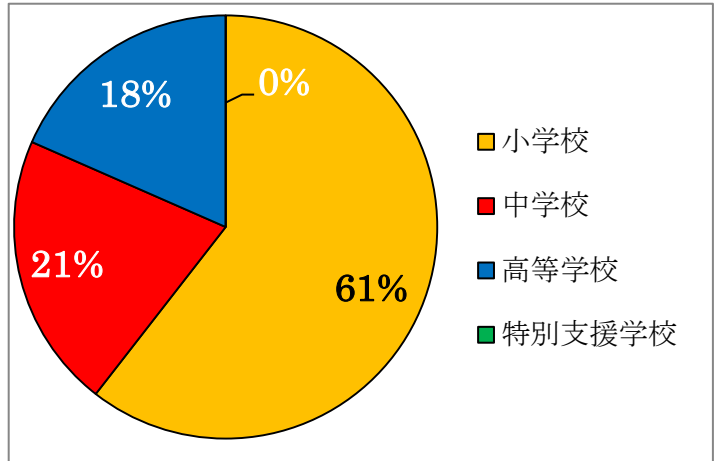
(8/6『知っておきたい！関西国際空港の歴史と技術

～世界大交流時代を支える海上空港の役割～』、関西支部回収分)

1. 参加者の特徴

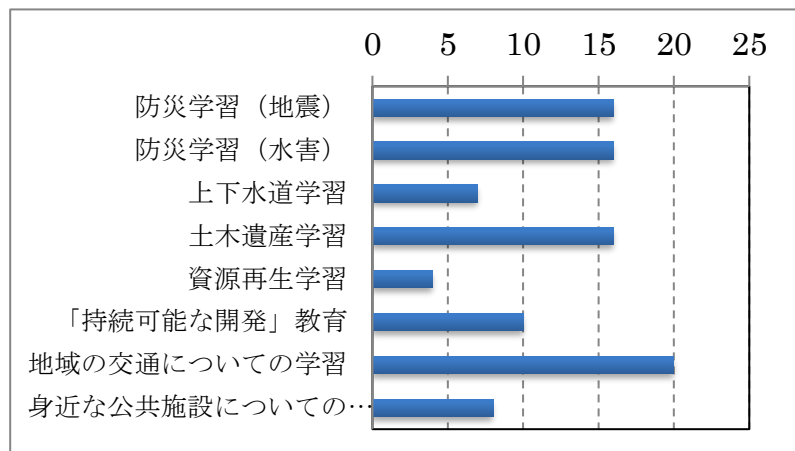
(1) 学校種別

学校種別	回答数
小学校	23
中学校	8
高等学校	7
特別支援学校	0
無記入	0



2. 今後受けてみたい講習

防災学習(地震)	16
防災学習(水害)	16
上下水道学習	7
土木遺産学習	16
資源再生学習	4
「持続可能な開発」教育	10
地域の交通についての学習	20
身近な公共施設についての学習	8



3. 講習の内容で評価できること（理解できたことなど）

- 関空のバックヤードや出来るまでがよくわかりました。上下水道の役割。
- 土木＝工事というイメージでしたが、人の暮らし・住みよいまちづくりの全てを担っているのが土木であると分かりました。
- 空港の仕組みについて素人でもわかりやすいように説明して頂けたこと。
- 初めて知ることが多く、とても有意義な講習でした。
- 普段知ることのない内容で理解できた。
- 普段見ることのできない施設について知れたのがよかった。関空の環境アセスメントについては初めて知ることが多くて面白かった。
- 見学があり、普通では見ることができない場所に行けること。働いている方に実際お話を聞けること。
- 実地見学。関空の歴史。役割。
- 講義、見学とも、質の高いもので、大変楽しかったです。
- 空港の維持のために土木研究者が必要。
- バックヤードを見せて頂いたこと。ジャッキで調整していること。
- インバウンドへの対応・環境への対応、どのように空港ができたかがわかりやすかったです。
- 実際に空港内を見ながら、建物自体の工夫が理解できた。
- 専門的な知識をととてもわかりやすく伝えていただきました。土木についてももっともっと学びたいと思いました。
- ここでしか学べないことが多く、実際に確認しつつ学べて楽しかった。
- 関空の環境面、技術面。
- 短い時間でたくさんのことを学ぶことができました。普段見れない部分をみることができ、大変興味深かったです！
- 空港の役割。
- 立地から今後のこと（関空の）や旅客について多く知れてとてもよかった。
- 普段生活しているだけでは絶対知り得なかったことが知れたこと。
- 関空の歴史。取り巻く環境。
- 立ち入ることのできない場、そして知ることのできない知識を得ることができた。
- 施設見学とその前の講習が、しっかりリンクしていて、わかりやすかった。土木というものに対する見方が広がったと思う。
- 土木や空港の役割について、よくわかった。
- 関空が、環境面を第一に考え、その後の建築業に大きな影響を与えたこと。
- 土木業の人がしてること。空港をつくるのに必要なことや問題点。
- 空港の歴史やあり方が学べてよかったと思います。
- 空港運営について、様々なことを理解できた。様々な工夫のもとで空港運営が行われていて驚きも多かった。
- 身近にあるのに身近に感じることの少ない土木についてたくさん学べて良い機会になりました。

た。楽しく学ぶことができました。わかりやすく話して頂けるので、素人でもよく理解できました。

- ものすごくおもしろかったです！
- 24時間空港であるメリット、泉州沖に閑空ができた理由、地盤沈下対策などが知れてよかった。
- これからの学びや教材研究のあり方を考えさせられました。
- 空港の役割や技術を見学できてとてもよく分かった。
- 大変わかりやすかったです。
- とても面白く、理解しやすかった。
- 普段見ることのできない場所を見せて頂き、また丁寧かつ専門的な解説を頂いた点。

4. 内容で改善すべきこと（わかりにくかったことなど）

- 演習は難しかったので、子供向けであればもう少し簡単なものを。
- 試験の時間には、無理がありました。
- 論述問題2問で30分は非常に無理があった。
- あらかじめ見学で、こちら側が関心があることをアンケートしても良かったのでは。
- 履修認定試験は、30分で400字×2枚はボリュームがありすぎです。指定字数まで書ききれませんでした。
- タイムスケジュールがタイトでした。
- 貨物の積みこみを実際に見てみたかった。
- 内容は良いですが、最後のテストの制限時間30分はキツイ！800字なので50分は欲しいところでした。
- 試験の時間がこれでは短すぎる。